

2009年12月28日

## ランクセスの擬塑性ポリアミド 6 と 66 グレード 「デュレタン AKV 325 H2.0」

～ 自動車エンジンルーム内のブロー成形エアチャージチューブ向けに最適、  
高い生産効率、優れた剛性、製品の卓越した表面品質を実現 ～

ランクセス株式会社

擬塑性ポリアミド 6 と 66 はエンジン空気調整部品の製造において、エラストマー組成物と特殊用途熱可塑性樹脂の経済的な代替製品として使用が広がっています。これらのポリアミドグレードは押出ブロー成形と吸引ブロー成形を使用し、エアダクト、エアチャージチューブ、クリーンエアラインなどの製品を費用効率よく加工することができます。米国のある自動車メーカーの中型セダンに搭載されたターボチャージャー付き 4 気筒ガソリンエンジン用エアチャージチューブは、その最新の事例です。このエアチャージチューブには、ランクセス (LANXESS) の「デュレタン (Durethan®) AKV 325 H2.0」が使用されています。これは、エアチャージクーラーの高温部分での使用を目的に、「デュレタン AKV 325 H2.0」で初めて量産された製品のひとつです。重量の 25%をガラス繊維により強化した擬塑性ポリアミド 66 は市場に提供されている製品は少なく、「デュレタン AKV 325 H2.0」がその 1 つです。

ランクセスのポリアミド 66 は剛性に優れており、自動車の走行中にかかる高圧と高温に耐えることができます。さらに溶融粘度も高く、ブロー成形のための優れた加工、信頼性と生産性を可能にします。また、エンジンルームで最も目に触れる部品の表面品質要求も満たすことができます。

このブロー成形エアチャージチューブは長さ約 1メートル、直径約 5 センチで、ターボチャージャーとエアチャージクーラーを繋いでいます。この部品はインタークーラーの高温部分に取り付けられているため長期の熱負荷と高い圧縮力に晒されますが、「デュレタン AKV 325 H2.0」は熱安定性に優れているため、こういった状況に耐えることができます。熱老化安定性と耐熱性も備え、200°Cの高温まで耐えることができます。さらにポリアミド 66 は、加工中に派生するピンチオフ切片とバリを容易にリサイクルし、またピンチオフ切片とバリを新しい材料と混合して再生ペレットにし、材料特性に影響を与えることなく、製造プロセスで再使用することができます。

### 高温においても発揮される剛性

擬塑性ポリアミドは低せん断速度域で粘度が高いため、吸引ブロー成形とパリソンブロー成形などの 3 次元法で容易に加工することができます。金型の中で膨張する前に押し出されたパリソンは、それ自体の重みによりたるみを生じますが、それはわずかです。例えば、「デュレタン AKV 325 H2.0」は高いガラス繊維含有率にも拘らず、重量 8 キロまでのブロー成形パリソンに使用で

きます。そのため、例えば全地形対応車(ATV)や業務用自動車のエンジン用大型エアダクト用ブロー成形部品などの製造に適しています。一方、高せん断速度において、擬塑性ポリアミドは標準ポリアミドと同等の粘度を示す射出成形にも適しています。

### ブロー成形用の幅広い製品群

ランクセスは、エンジン空調システム内のブロー成形部品用の擬塑性ポリアミド 6 と 66 の幅広い製品群を開発しています。製品群には、非強化グレードや 15%と 25%ガラス繊維強化グレードなども含まれており、材料は全て黒色で、熱安定性を備えています。引張弾性率は、約 350MPa から 5,300MPa(調湿後)の範囲で、製品群には耐衝撃性グレードも取り揃えています。非強化ポリアミド 6 である「デュレタン DP BC 600 HTS」は、かなりのコスト削減を可能にします。弾性率は約 350MPa(調湿後)で、吸引ブロー成形を使用する場合、単一材料ソリューションとしてソフトペローズを一体化したエアチャージチューブの製造にも使用できます。また硬さが異なる 2 つのポリアミドを使用することから、手間のかかるシーケンシャルブロー成形に比べ、費用効率が高まります。ブロー成形の製品群の詳細は、[www.durethan.de](http://www.durethan.de)。(英語)をご覧ください。

# # #

このリリースは、ドイツ・レバークーゼンで10月13日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

このリリースの原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。<http://www.press.lanxess.com>

### ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2008年の総売上は65億8000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,600人、世界中に46の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は、同社URLにてご確認下さい。<http://www.lanxess.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先:

共同PR株式会社 第一業務局 時松、田中

TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316

lanxesspr@kyodo-pr.co.jp

### 免責について (Forward-Looking Statement):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なってくる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。